

ONE  HEART



長野市災害復興計画 令和4年度 進捗状況について

長野市企画政策部
復興推進特別対策室

■河川				令和4年12月末時点	
管理者	河川名	地区	箇所数	進捗状況	備考
国	千曲川	長沼穂保(復旧)	1	完了	決壊箇所の復旧延長140m
		長沼穂保(強化)	1	完了	上記箇所の上下流 420m
		立ヶ花～村山橋(強化)		別紙進捗状況	立ヶ花～村山橋間のうち実施済区間を除く区間の堤防強化工事
		篠ノ井塩崎(復旧)	1	完了	軻良根古神社付近
		篠ノ井塩崎(強化)	1	完了	川裏側堤防のり面のコンクリート被覆工事完了
県	浅川外9河川(豊野～篠ノ井)		20	完了	
市	高岡川外1河川(若穂、松代)		3	完了	
■排水機場					
管理者	施設名	所在地	箇所数	進捗状況	備考
長野平 土地改良区 (市へ管理 委託)	浅川第一排水機場外2機場 (小布施町～長沼)		3	完了	本稼働
市	小森第一排水機場外4機場 (豊野～篠ノ井)		5	完了	本稼働

千曲川堤防強化（立ヶ花～村山橋）の進捗状況

災害復興計画／1-3-1治水・治山対策

3

令和4年12月末時点



■堤防強化工事(左岸)一覧表				
記号	工事名	状況	施工箇所	施工延長
左1	千曲川穂保地区堤防強化工事	工事中	川表・川裏	350m・350m
左2	千曲川津野地区堤防強化工事	完了	川表・川裏	320m・320m
左3	千曲川赤沼地区堤防強化工事	完了	川表・川裏	300m・640m
左4	赤沼地区堤防強化工事	完了	川表	700m
左5	飯田地区(左岸)堤防強化工事	完了	川表	1,120m
左6	吉島地区堤防強化その1工事	完了	川表	500m
左7	吉島地区堤防強化その2工事	完了	川表	760m
左8	千曲川大町地区堤防強化工事	工事中	川裏	660m
左9	赤沼地区堤防強化その1工事	工事中	川裏	350m
左10	赤沼地区堤防強化その2工事	工事中	川裏	350m
左11	飯田地区(左岸)堤防強化その1工事	工事中	川裏	350m
左12	飯田地区(左岸)堤防強化その2工事	工事中	川裏	350m
左13	吉島地区堤防強化その3工事	工事中	川裏	350m
左14	吉島地区堤防強化その4工事	工事中	川裏	350m
左15	吉島地区堤防強化その5工事	工事中	川裏	350m

立ヶ花狭窄部によるせき上げ影響区間となる、「立ヶ花～村山橋」の有堤区間について、粘り強い河川堤防の整備(堤防強化対策)を実施中



資料提供:千曲川河川事務所

令和4年12月末時点

<左1>千曲川穂保地区堤防強化工事

【受注者】株式会社 加賀田組
【場 所】長野県長野市穂保地先
【工 期】令和3年7月1日
～令和5年1月31日



現在の進捗（令和4年12月末時点）
○川裏張芝を施工し完了しました。
○川表側及び川裏側の坂路舗装を施工し完了しました。
○現在、仮設工などの撤去を実施しています。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左2>千曲川津野地区堤防強化工事

【受注者】株式会社 浅沼組
【場 所】長野県長野市津野地先
【工 期】令和3年7月1日
～令和4年11月30日



現在の進捗（令和4年11月末時点）
○11月末に工事が完了しました。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左3>千曲川赤沼地区堤防強化工事

【受注者】株式会社 植木組
【場 所】長野県長野市赤沼地先
【工 期】令和3年7月1日
～令和4年12月23日



現在の進捗（令和4年12月末時点）
○12月末に工事が完了しました。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左4>赤沼地区堤防強化工事

【受注者】中信建設株式会社
【場 所】長野県長野市赤沼地先
【工 期】令和3年7月1日
～令和4年8月26日



現在の進捗（令和4年8月末時点）
○8月末に工事が完了しました。



現地施工状況①



現地施工状況②

令和4年12月末時点

<左5> 飯田地区（左岸）堤防強化工事

【受注者】 藤森建設工業株式会社
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町飯田地先
【工 期】 令和3年7月1日
～令和4年9月9日



現在の進捗（令和4年9月末時点）

○9月に工事が完了しました。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左6> 吉島地区堤防強化その1工事

【受注者】 株式会社 北條組
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町吉島地先
【工 期】 令和3年7月1日
～令和4年8月31日



現在の進捗（令和4年8月末時点）

○8月末に工事が完了しました。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左7> 吉島地区堤防強化その2工事

【受注者】 株式会社 北條組
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町吉島地先
【工 期】 令和3年7月1日
～令和4年8月31日



現在の進捗（令和4年8月末時点）

○8月末に工事が完了しました。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左8> 千曲川大町地区堤防強化工事

【受注者】 株式会社 植木組
【場 所】 長野県長野市大町地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年3月31日



現在の進捗（令和4年12月末時点）

○川裏側は、下流側の一次掘削が完了し、坂路の撤去を行っています。
○川表側は、工事用道路の施工を行っています。



現地施工状況①



現地施工状況②

令和4年12月末時点

<左9> 赤沼地区堤防強化その1工事

【受注者】 藤森建設工業 株式会社
【場 所】 長野県長野市
大字赤沼地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年3月31日



現在の進捗（令和4年12月末時点）
○現在、川裏側の掘削及び作業ヤード築立作業を行っています。
○1月中旬頃より護岸基礎工を、本格的に開始する予定となっています。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左10> 赤沼地区堤防強化その2工事

【受注者】 川中島建設 株式会社
【場 所】 長野県長野市
大字赤沼地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年3月31日



現在の進捗（令和4年12月末時点）
○表土掘削及び既設ハンドホール・坂路締めめブロックの撤去が完了し、護岸工事の為の作業ヤード造成を行っています。



現地施工状況①



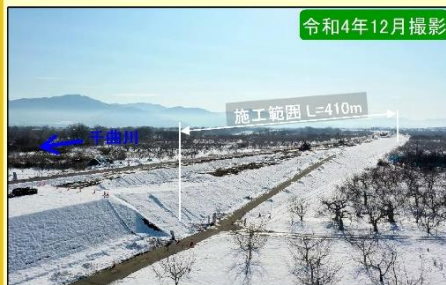
現地施工状況②

<左11> 飯田地区(左岸)堤防強化その1工事

【受注者】 川中島建設 株式会社
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町飯田地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年3月31日



現在の進捗（令和4年12月末時点）
○既設堤防法面の表土掘削及び締めめブロック・既設ハンドホール撤去が完了しました。
○1月から既設堤防の掘削・法面整形・護岸基礎床掘を行い、本格的な護岸工事に取り掛かる予定です。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左12> 飯田地区(左岸)堤防強化その2工事

【受注者】 藤森建設工業 株式会社
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町飯田地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年3月31日



現在の進捗（令和4年12月末時点）
○現在は「護岸基礎工・作業土工・床堀」の準備工として作業ヤードの築立を行っています。
○1月から本格的に床堀を開始し順次「護岸基礎工」を進める予定です。



現地施工状況①



現地施工状況②

千曲川堤防強化（立ヶ花～村山橋）の進捗状況

7

災害復興計画／1-3-1治水・治山対策

令和4年12月末時点

<左13> 吉島地区堤防強化その3工事

【受注者】 株式会社 北條組
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町吉島地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年3月31日



現在の進捗(令和4年12月末時点)
○川裏側の既設護岸の撤去、表土剥ぎ取りが完了しました。
○1月中旬より、順次法留基礎の設置、大型連節ブロック張の施工を進めて行く予定です。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左14> 吉島地区堤防強化その4工事

【受注者】 株式会社 北條組
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町吉島地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年3月31日



現在の進捗(令和4年12月末時点)
○堤防川裏側の表土剥ぎ取りが完了し、引き続き既設護岸の撤去等を行っています。



現地施工状況①



現地施工状況②

<左15> 吉島地区堤防強化その5工事

【受注者】 株式会社 北條組
【場 所】 長野県上高井郡
小布施町吉島地先
【工 期】 令和4年9月21日
～令和5年3月31日



現在の進捗(令和4年12月末時点)
○川表側の張芝工が完了し、本工事への準備を進めているところです。
○1月中旬より、順次法留基礎の設置、大型連節ブロック張の施工を進めて行く予定です。



現地施工状況①



現地施工状況②

資料提供:千曲川河川事務所

ONE  HEART

○信濃川水系緊急治水対策プロジェクトでは、令和9年度まで河道掘削(立ヶ花狭窄部)を実施する予定

<緊急治水対策プロジェクト目標>

【R9年度末まで】

令和元年東日本台風における、千曲川本川からの越水等による家屋部の浸水を防止。

立ヶ花狭窄部

上下流バランスを考慮した施工ステップ

ステップ2

ステップ3

断面②

断面③

断面⑤

断面④

ステップ5

断面①

ステップ4

ステップ2

ステップ1
(掘削完了)

「ステップ2」箇所(蟹沢工区)では、河道掘削及び仮設工の撤去工事が完了。(令和4年12月末時点)

・立ヶ花橋上流の「ステップ1」箇所は、河道掘削が完了しました。



完成後

立ヶ花狭窄部河道掘削その1工事

【受注者】(株)鹿熊組

【場所】長野県長野市豊野町蟹沢地先
中野市上今井地先

【工期】令和4年5月27日
～令和5年3月10日



現在の進捗(令和4年12月末時点)

○蟹沢工区では、10月下旬より河道掘削及び土砂運搬を開始し、12月下旬に河道掘削及び仮設工の撤去工事が完了しました。
○上今井南部工区では、11月上旬より伐木工・仮設工に着手し、現在は工事用道路が完了し12月下旬より河道掘削を開始しました。令和5年2月上旬の掘削完了を予定しています。

蟹沢工区 左岸51.5kp付近 令和4年12月撮影



現地施工状況①

上今井南部工区 右岸49.5kp付近 令和4年12月撮影



現地施工状況②

凡例

- プロジェクト掘削範囲
- 河道掘削施工ステップ

※河道掘削については上下流バランスを踏まえ、段階的に掘削を行う予定
なお、詳細な河道掘削範囲は今後、測量結果等を踏まえて決定する

※千曲川における河道掘削土の受入希望者公募を実施しています

資料提供:千曲川河川事務所

- 令和元年東日本台風に対する治水対策として、直轄管理区間において、5箇所の遊水地整備を予定。
- 令和9年度までの遊水地事業完成を目指す。



- ・塩崎遊水地の整備に向けて、令和5年2月5日 第4回目の地権者説明会を開催。
- ・引き続き、地域のご意見を丁寧にお聴きしながら、用地買収方式を主に整備を進めてまいります。

令和4年12月14日に「信濃川水系河川整備計画【大臣管理区間】」を変更しました。

資料提供:千曲川河川事務所

河川整備計画の目標(令和元年東日本台風洪水を踏まえた見直し)

- ◇信濃川水系河川整備計画は今後概ね30年間の具体的な河川整備の目標や内容を示すものであり、関係住民や学識者、自治体などの意見聴取を経て平成26年1月に策定されました。
- ◇千曲川において戦後最大規模を更新した令和元年東日本台風洪水の発生を踏まえ、整備目標の引き上げを実施。
令和4年度中の河川整備計画変更に向け、検討及び意見聴取を実施。



令和元年東日本台風(長野市穂保地先の被害状況)

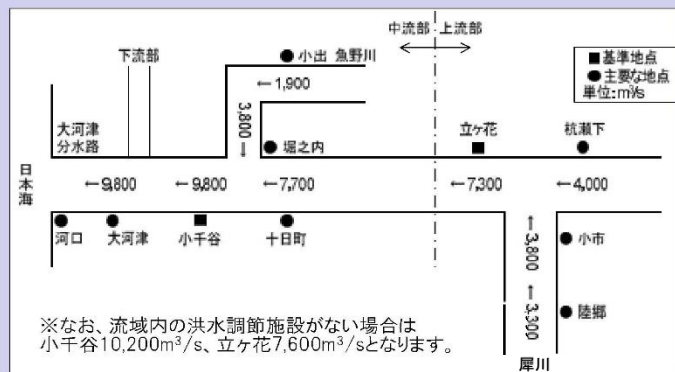
<信濃川水系河川整備計画変更のポイント>

①令和元年10月東日本台風洪水を踏まえた見直し

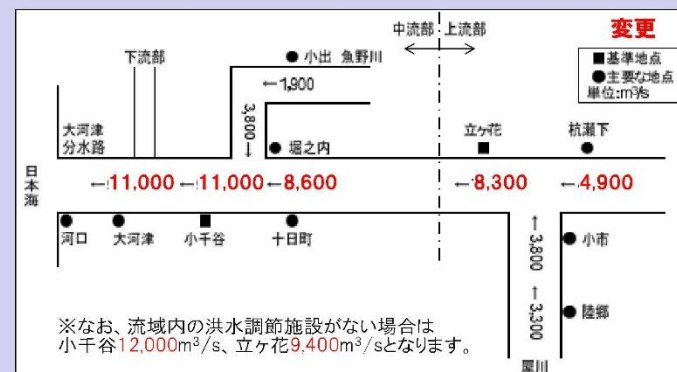
- ◆現行の河川整備計画目標流量を大きく上回る洪水の発生を踏まえ、目標流量を見直し。
将来の気候変動の影響による降水量の増大等を踏まえたものとする。
- ◆河道掘削等の河道改修の推進と併せ、洪水調節機能の向上を図る対策の実施や調査・検討。

②流域治水を踏まえ治水対策案を見直し

ハード対策のみならずソフト対策や流域対策など、あらゆる関係者により流域全体で行う「流域治水」へ転換。



河川整備の目標(30年後) 流量配分図 <H26年1月策定>



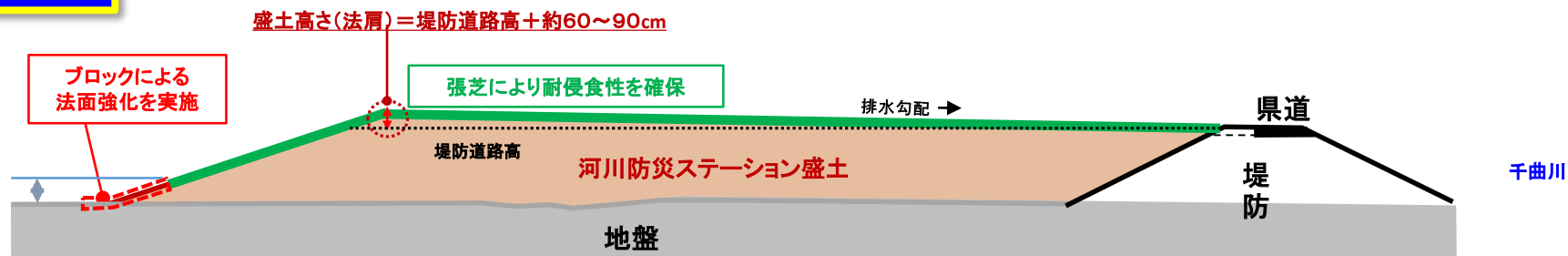
河川整備の目標(30年後) 流量配分図 <令和4年12月変更>

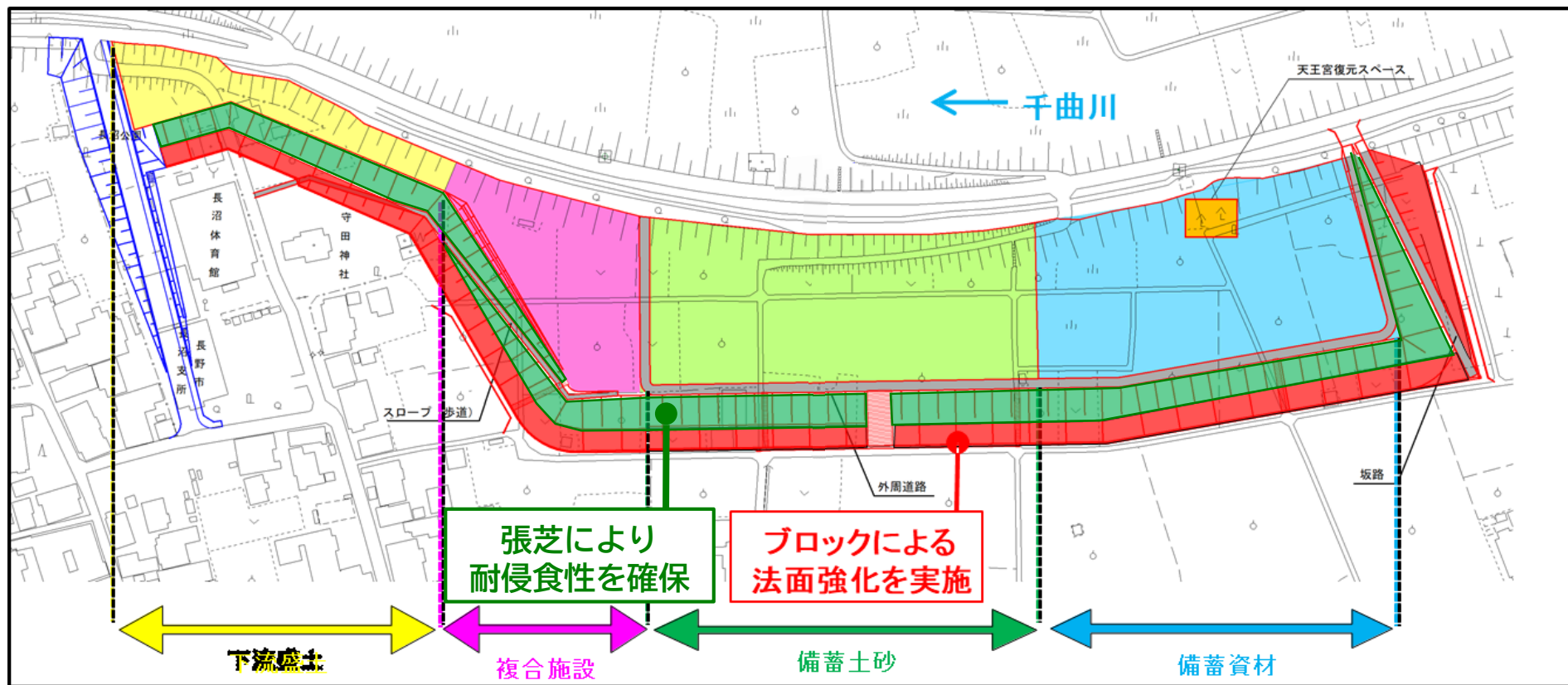


全体図



断面図





連節ブロックによる強化

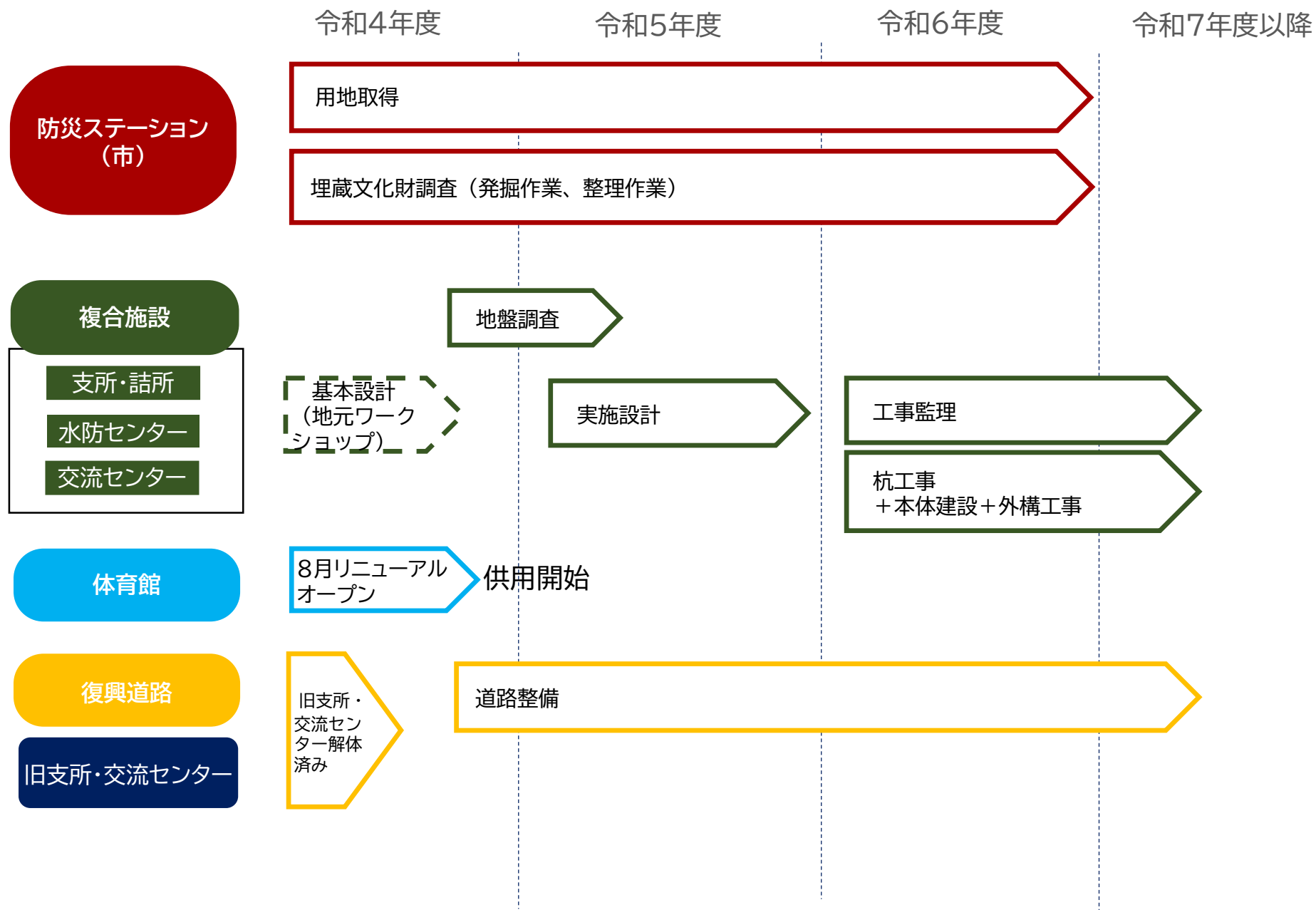


張芝により耐侵食性を確保



- 下流盛土エリア
- 複合施設エリア
- 備蓄土砂エリア
- 備蓄資機材エリア(基本的に平常時利用は不可)





令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7年度以降

長沼児童センター
(体育館西)

4月
供用開始

長沼保育園
(校舎北側)

建築工事

4月供用開始予定

小学校プール

解体
駐車場
整備

11月完成

復興道路

道路整備 小学校周辺





令和4年度

令和5年度

令和6年度

まちづくり委員会にて施設の活用方法等検討中

防災交流センター

建物

広場

水防倉庫

実施設計

建設工事・外構工事

広場整備工事

周辺道路整備工事

建設工事・外構工事

8月供用開始
予定

豊野消防分署
(豊野支所内)



5月業務開始

鶴賀消防署 豊野分署 出動状況
令和4年5月1日～令和5年2月28日

	豊野 地区	その他 地区	合計
火 災	5	4	9
救 急	351	133	484
救 助	1	1	2
その他	10	11	21

1 被災者生活再建支援金

災害により居住用住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に対して支援金を支給

【支給件数】※いずれも令和4年12月31日現在

被災者生活再建支援制度＜全壊・大規模半壊対象＞2,870件(加算支援金1,350件含む)

信州被災者生活再建支援制度＜半壊対象＞1,295件

長野県・長野市災害見舞金＜半壊未満の床上浸水＞364件

※被災者生活再建支援制度の申請期間については、令和4年11月11日で終了

2 被災者見守り支援

市被災者見守り支援担当職員、「長野市生活支援・地域ささえあいセンター」、関係機関等が連携して被災者支援を実施

(1)見守り・相談支援の実績

【支援件数】延べ11,872件(令和元年12月～令和4年12月)

基礎情報(R4.12月末)		支援類型別支援件数(延べ：R1.12月～R4.12月)				
支援対象	対象世帯数	訪問件数	電話	来所	その他	計
建設型仮設	0	2,510	167	9	459	3,145
みなし仮設	0	4,338	834	20	751	5,943
公営住宅等	58	1,694	218	17	406	2,335
在宅	74	259	36	10	144	449
計	132	8,801	1,255	56	1,760	11,872



基礎情報	相談内容								
	居住関係 (再建)	健康・ 医療関係	家族関係	就労関係	居住関係 (仮設)	介護・ 福祉関係	経済面	その他	計
建設型仮設	609	552	254	80	94	86	28	1,441	3,144
みなし仮設	2,344	1,005	766	237	163	165	94	2,448	7,222
公営住宅等	532	343	212	62	78	118	18	1,024	2,387
在宅	114	60	60	15	11	31	5	142	438
計	3,599	1,960	1,292	394	346	400	145	5,055	13,191

(2) 今後の対応

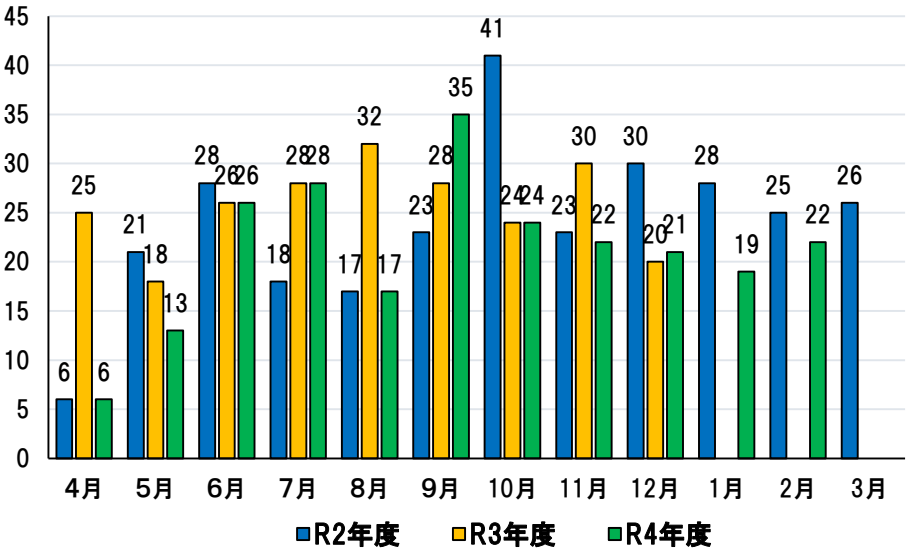
「長野市生活支援・地域ささえあいセンター」については、災害関連の相談・支援が減少し、日常生活全般に関するものへと移り変わってきていることから、本年度末をもって現在の体制による支援は一区切りとさせていただく。

しかしながら、引き続き支援が必要な世帯があるため、見守り・相談支援は、民生・児童委員、保健師、市社協等により、被災者に寄り添った心や生活のケアを継続していく。

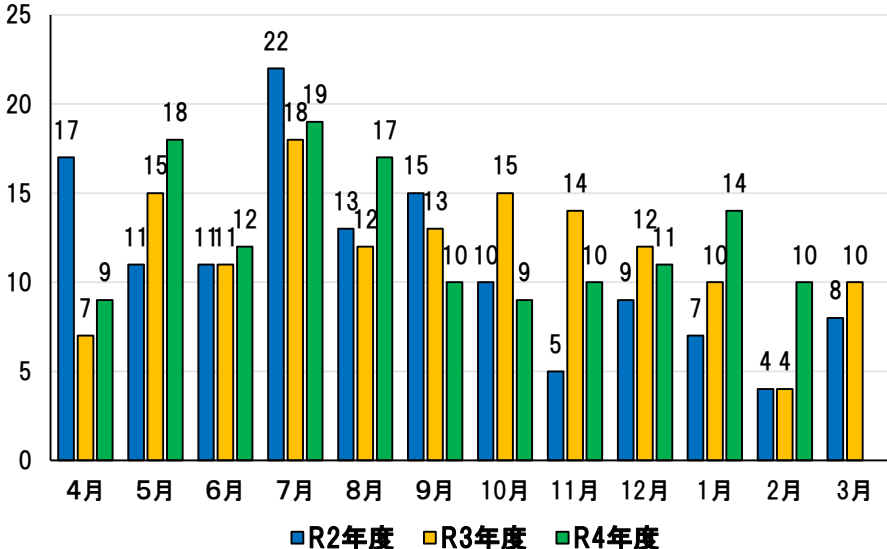
1 保健師による相談（令和2年4月1日～令和5年2月28日）

(1)専任保健師相談のべ件数(建設型仮設住宅入居者)

＊令和3年12月で建設型仮設住宅は閉鎖



(2)地区保健師相談のべ件数(被災者全体)



《相談方法別件数》

(件)

	訪問(※1)	面接(※2)	計
令和2年度(4月～3月)	219	67	286
令和3年度(4月～12月)	155	76	231
令和4年度(4月～2月)	65	168	233

※1 R2～R3は建設型仮設住宅、R4年は災害公営住宅への訪問

※2 面接相談は、被災者が集まるサロン等で実施

《相談方法別件数》

(件)

	訪問	面接	電話	計
令和2年度(4月～3月)	88	17	27	132
令和3年度(4月～3月)	84	26	31	141
令和4年度(4月～2月)	79	20	40	139

2 健康講座

令和5年2月4日(土)13:30~15:30 会場:松代保健センター

【参加人数:15人】

演題:「リラクゼーションテクニックを知ろう」

講師:長野県公認心理師・臨床心理士協会 災害支援委員長 中澤晃氏



3 今後の予定(R5.2.6現在)

○ まちかど栄養相談室

令和5年2月14日(火)13:30~15:00 会場:美濃和田団地「みんなの家」【参加人数:21人】

内容:長野県栄養士会栄養士によるミニ健康講話・個別栄養相談

○ 健康運動実践指導者と学生トレーナーによる運動指導

令和5年2月22日(水)13:30~15:30 会場:豊野老人福祉センター 【参加人数:12人】

令和5年2月28日(火)10:00~12:00 会場:犀南保健センター 【参加人数:21人】

講師:信州スポーツ医療福祉専門学校 長谷史織先生

○ こころの復興講演会

令和5年3月7日(火)13:30~15:00

会場:美濃和田団地「みんなの家」

演題「元気の出る話」

講師:飯綱町阿弥陀寺 住職 久遠峯志氏

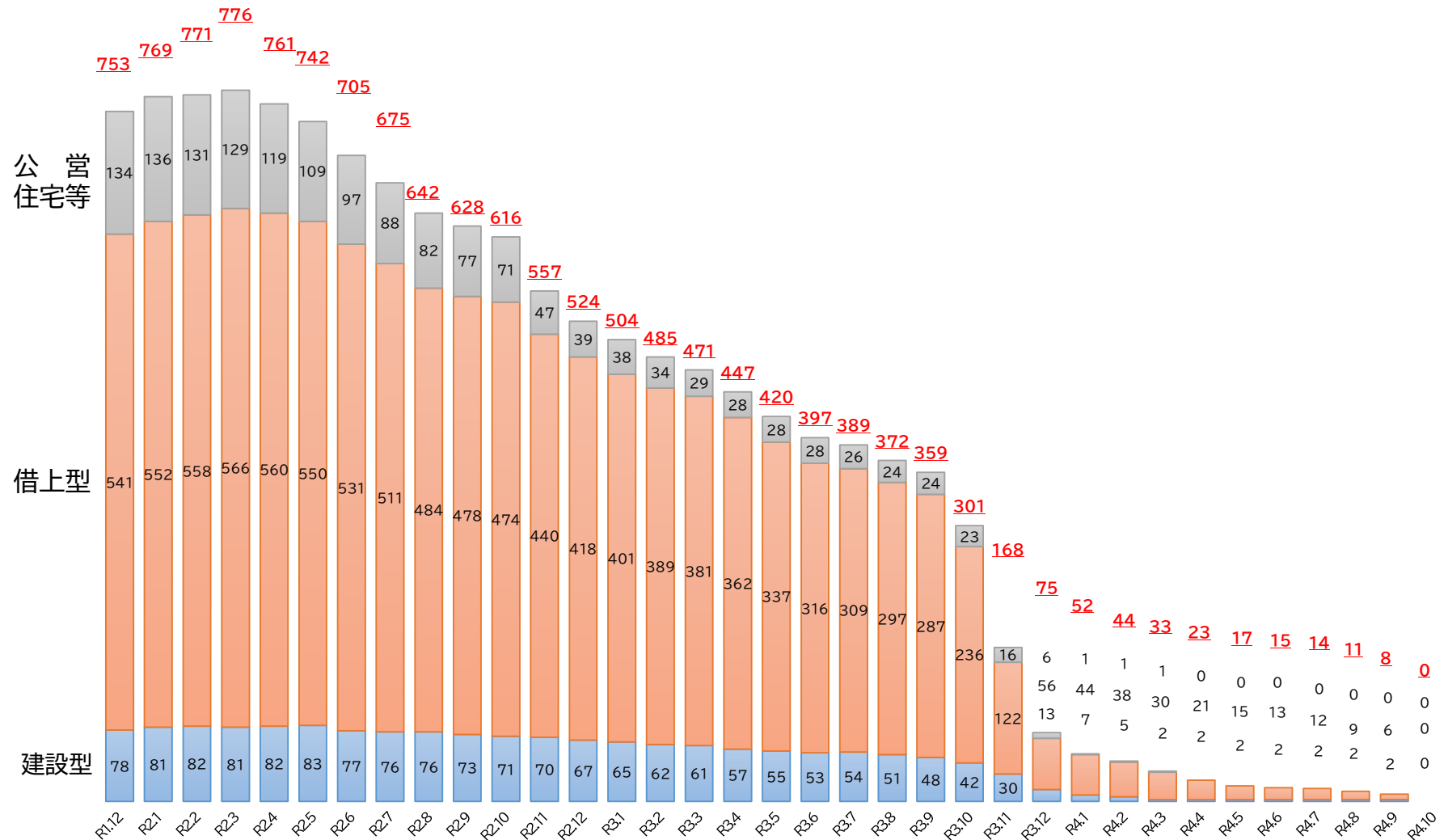
◆令和4年10月29日をもって全世帯が退去完了

[建設型仮設住宅] ※最終退去日：令和4年10月11日（上松東団地）

[借上型仮設住宅] ※最終退去日：令和4年10月29日

区分（団地名）		募集戸数	入居受付戸数	退去戸数	現在入居戸数	備考
建設型	上松東	32戸	29戸	29戸	0戸	解体済
	若槻団地運動広場	23戸	19戸	19戸	0戸	解体済
	昭和の森公園	45戸	32戸	32戸	0戸	
	駒沢新町第2	15戸	15戸	15戸	0戸	
	小計	115戸	95戸	95戸	0戸	
借上型（民間賃貸住宅）		－	595戸	595戸	0戸	
公営住宅	市営住宅等(市)	123戸	76戸	76戸	0戸	
	県営住宅等(県)	143戸	71戸	71戸	0戸	
	小計	266戸	147戸	147戸	0戸	
合計		－	837戸	837戸	0戸	

入居状況の推移（単位：戸）



農地の堆積土砂撤去、農道・用水路の復旧

農地の復旧(堆積土砂の撤去100%完了)

・被災農地の土砂撤去・表土復旧 面積:約344ha 申請件数:1,365件 搬出土砂:約20万 m^3

農道・用水施設の復旧

・農道 土砂撤去(令和2年2月完了):325路線、延長約100km

損壊:71箇所(令和3年7月完了)

・用水施設(水路、取水施設等) 損壊:76箇所(令和4年5月完了)

令和4年5月に完了した用水施設



<被災直後>



<工事完了後>



目 的

令和元年東日本台風で被災し、被害の大きかった地区の復興（心の復興）を支援する

チームメンバー

<部局横断的に検討>

企画政策部 企画課、地域・市民生活部 地域活動支援課、商工観光部 商工労働課、文化スポーツ振興部 スポーツ課、農林部 農業政策課、建設部 建築指導課、都市整備部 都市計画課、教育委員会 家庭・地域学びの課、長沼支所、豊野支所、復興推進特別対策室 ※その他必要に応じて部局を追加する

支援いただく団体等

ふるさと財団、都市・まちづくり課(県)、SEEDS Asia、日本都市計画家協会など

検討内容

<住民の皆さんと一緒に考える>

長沼地区

- ビジョンに基づくまちづくり 計画の策定
- 課題、要望に対する支援策の検討

豊野地区

- (仮称)防災交流センターを中心とした人の交流、にぎわいの創出
- 豊野地区にある計画等の活用、アップデート

年月日	内容	協議事項等
R4.4.23	河川防災ステーション等視察	長沼地区住民と三条防災ステーション等の視察
R4.4.25	第5回 ワン・ハート会議	①今後の検討体制について【地元⇄市】、 ②復興まちづくりへの取り組み状況について紹介(SEEDS Asia)
R4.6.26	河川防災ステーションエリア 第8回 ワークショップ(長沼)への参加	①ワークショップとまちづくり委員会の情報共有(これまでの経過等) ②河川防災ステーションエリアの活用や今後の進め方等の意見交換
R4.7.4～5	ふるさと財団:地域再生マネージャー事業(短期診断)	外部専門家による被災地の地域診断(現地視察等)同行
R4.7.11	ふるさと財団:地域再生マネージャー事業(短期診断)	地域診断結果報告(オンライン)傍聴 ※長沼・豊野地区住民も参加
R4.7.22	第1回まちづくり委員会(豊野)	防災交流センターについて(経過等説明)
R4.7.29	第5回まちづくり委員会(長沼)	さくら都市総合研究所 清水 秀幸氏講演 聴講
R4.8.8	第2回まちづくり委員会(豊野)	防災交流センターへの要望とその対応について(ワークショップ)

年月日	内容	協議事項等
R4.8.25	第3回まちづくり委員会(豊野)	防災交流センターの実施設計について(家庭・地域学びの課説明)
R4.9.13	第6回まちづくり委員会(長沼)	「効果的活性化策とまちづくりの手法」聴講 長野県の連携事業の紹介
R4.9.26	第4回まちづくり委員会(豊野)	①防災交流センターでしてみたいこと(ワークショップ) ②いいところマップのアップデートについて (今後の進め方について説明)
R4.9.27	第7回まちづくり委員会(長沼)	①ホームタウンながめまのレビュー結果発表 (グループリーダーより)、意見交換
R4.10.17	第5回まちづくり委員会(豊野)	①防災交流センター 交流ラウンジの活用方法について(ワークショップ) ②今後の協議事項について
R4.10.25	長沼まちづくり委員会勉強会	景観条例等について(まちづくり課説明)
R4.10.31	第8回まちづくり委員会(長沼)	①目指すまちの未来像【ビジョン】について 結果発表(グループリーダーより)、意見交換

年月日	内容	協議事項等
R4.11.9	第6回まちづくり委員会(豊野)	①防災交流センター ワークショップ意見・要望等に対する回答(家庭・地域学びの課) ②今後検討したいこと
R4.11.30	第9回まちづくり委員会(長沼)	①まちの未来像【ビジョン】と地域課題について検討結果発表、意見交換
R4.12.1	第7回まちづくり委員会(豊野)	①今後、まちづくり委員会で検討したいこと ②協議の進め方・考え方について
R4.12.21	第10回まちづくり委員会(長沼)	①まちの未来像【ビジョン】を実現、課題解決のためのプロジェクトについて検討結果発表、意見交換
R5.1.12	第8回まちづくり委員会(豊野)	①県NPOセンター 阿部今日子氏 講演「これからの豊野を考えよう」聴講 ②自分に何ができるか(ワークショップ)
R5.1.30	第11回まちづくり委員会(長沼)	①まちづくり計画(ホームタウンながぬま)の見直しについて検討結果発表、意見交換
R5.2.22	第9回まちづくり委員会(豊野)	①来年度の委員会の進め方 ②ワークショップの振り返り、意見交換
R5.3.3	第11回まちづくり委員会(長沼)	①まちづくり計画の進め方 ②来年度の進め方(メンバー、チーム編成、新規事業等)



全体会議の様子



ワークショップの様子



被災地域におけるコミュニティの維持・再生や、災害関連地域の復興及び活性化に向けた活動を支援するため、住民自治協議会に対し、「復興支援金」を交付（令和2～4年度）

復興支援金の状況（令和4年度見込み）

<単位:千円>

地区名	交付額	主な事業
長沼	2,380	防災備品、交流イベント等
豊野	2,310	防災ガイドマップ、ゆたかちゃんJr.事業等
古里	200	やさしさとふれあいの集い、写真パネル展等
篠ノ井	570	駅周辺改修整備事業
松代	234	防災備品、一斉情報配信システム等
若穂	100	善光寺御開帳パーク&ライド若穂青空市
合計	5,794	

<令和2年度実績>

復興支援金 11,281千円

地域公民館災害復旧支援金(17館) 35,356千円

<令和3年度実績>

復興支援金 5,793千円

復興に向けた課題解決等に要する費用への補助
事業の運営費用ではなく、主に初期投資に係る費用を想定

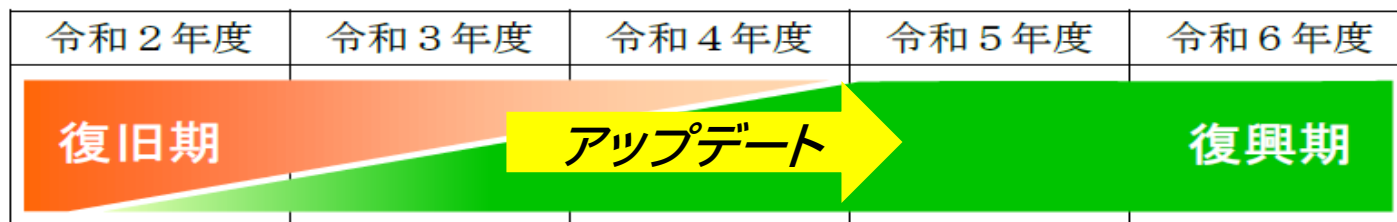
区分	復興支援金	復興推進補助金
補助対象	住民自治協議会(6地区)	住民自治協議会(6地区)
対象事業	(1)安全・安心の再生を目的とする事業 (2)生業の再生を目的とする事業 (3)にぎわいの再生を目的とする事業 (4)コミュニティ機能の維持及び再生を目的とする事業 (5)被災地区の活性化を目的とする事業 (6)その他災害からの復旧及び復興に関し市長が適当と認める事業	(1)復興に向けた課題解決に必要な施設改修や備品整備事業 (2)復興に向けた新たな取り組み（チャレンジ）のための環境整備事業 (3)その他災害からの復興に関し市長が適当と認める事業
補助率	10／10	9／10
実施年度	令和2～4年度	令和5年度

地区	補助金限度額
長沼地区	2,380,000円
豊野地区	2,310,000円
古里地区	200,000円
篠ノ井地区	570,000円
松代地区	240,000円
若穂地区	100,000円



令和4年度と同額
計580万円

長野市災害
復興計画



【復興支援金（実績）】 日常を取り戻す

心の復興 【推進補助金】

コミュニティ機能の維持・再生

- ・コンサート
- ・お茶のみサロン
- ・体操クラブ
- ・ペタンクフェスタ
- ・餅つき大会

生業の再生、地域活性化

- ・トラック市、パンフ等配布
- ・農産物PR販売

安心・安全の再生

- ・防災備品購入
- ・一斉情報配信システム導入

被災後の課題

- 空地、耕作放棄地等の増加
- 人口の急激な減少
- コミュニティの維持
- 安心、安全な暮らし など

課題解決に向けた新たな取組 空地等対策（景観、環境）

- ・乗用草刈機購入
- ・管理支障物除去
- ・空地情報発信システム導入

コミュニティ、地域活性化

- ・地域カフェ導入資器材
- ・GIS活用情報発信
- ・史跡ジオラマ
- ・復興拠点活用事業備品

安心・安全対策

- ・新規防災システム導入

○事業開始時のみの導入経費

×実施に要する経費（毎年かかる運営経費）

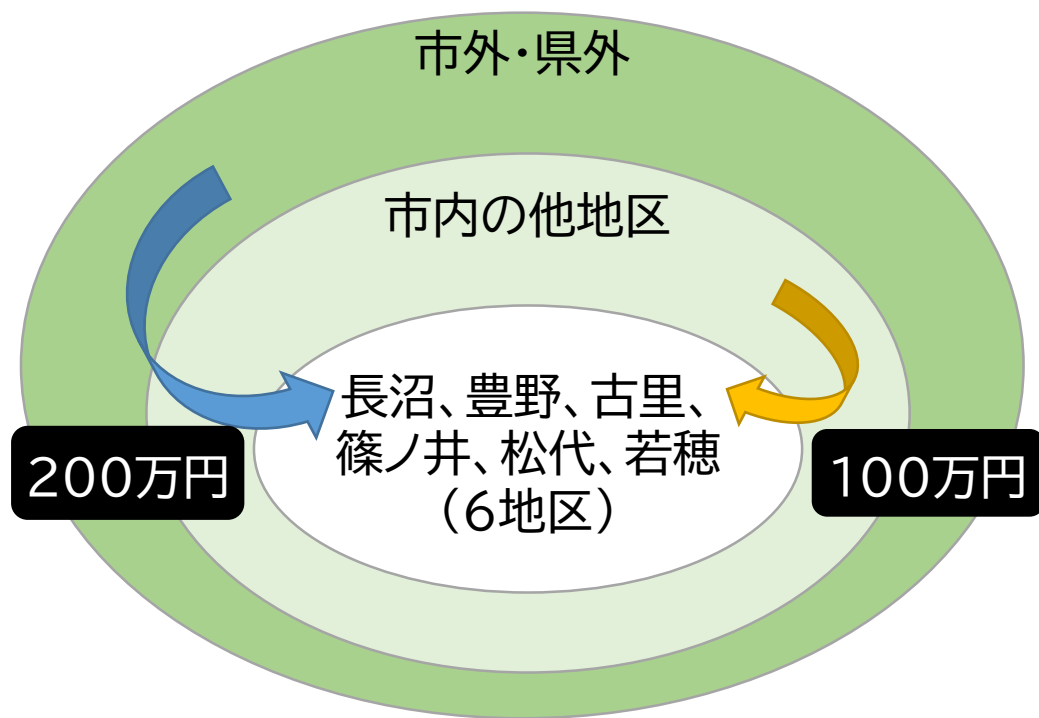
被災地区における公費解体後の空き地などの管理や急激な人口減少による地域コミュニティ維持などの課題を解消するため、補助金を創設し被災6地区への移住を促します。

・補助年度：令和5年度～6年度（復興計画における復興期）

- 市内の他地区から 100万円
- 市外から 200万円

<主な要件>

- 被災6地区の公費解体後の空き地に住宅を建築し、移住
- 5年以上住む意思があること
- 他の移住支援金等を受給していないこと
- 生活再建支援金の加算金（修繕、建設・購入）を受給していないこと



令和5年2月18日(土)

長沼支所 午後1時～午後4時

相談者 5組 11人

令和5年3月11日(土)

豊野支所 午後1時～午後4時

相談者 5組 8人

令和4年度

空き地相談会

対象は令和元年東日本台風災害で公費(自費)解体した後、空き地のままになっている宅地です。



この空き地、売りたいんだけど、どうしたら？
どんな手続きや書類が必要なのかしら？

空き地を売りたいけど、何から始めてよいか分からないとお悩みなら、まず専門家団体 ※ の方が集まる『空き地相談会』で相談することから始めてみませんか？

※長野県司法書士会長野支部、長野県土地家屋調査士会長野支部、
公益社団法人長野県宅地建物取引業協会

<主な相談内容>

- ・土地を売りたいけど、どこに相談していいかわからない
- ・境界のことで問題をかかえているがどうしたらいいか

<今後の予定>

相談の希望者が多いことから、追加開催について、協力団体と調整中

令和元年東日本台風により被災した住宅用地に係る 固定資産税・都市計画税の減免について

1 被災住宅用地特例(地方税法第349条の3の3)について

- 被災による住宅の滅失に伴い非住宅用地として税額が急増することを回避し、**住宅の再建を側面から支援するための措置**
- 災害により住宅が滅失した土地について、被災後2年度分に限り住宅用地とみなし、「住宅用地の特例」と同様に、土地に係る固定資産税を1/6又は1/3に、都市計画税を1/3又は2/3に軽減する
- 令和元年東日本台風においては、**令和2年度及び令和3年度に**特例を適用

2 令和4年度 被災住宅用地に係る減免について

「被災住宅用地の特例措置」の適用期限を迎えた土地について税額が上昇する

➡ **市独自の施策**として被災者に寄り添った支援＝『**令和4年度課税**における**減免**』を実施

減免額：「被災住宅用地の特例措置」と同等の軽減額

期 間：**令和4年度限り**(住宅の再建期間等を考慮し1年間)

適用者：368名

減収額：11,524千円(固定資産税+都市計画税)

(適用者・減収額は令和4年8月3日時点)

3 令和5年度以降 被災住宅用地に係る減免について

市独自の施策として被災者に寄り添った更なる支援 = 『**3年度分**(令和5年度～令和7年度課税)**減免継続**』
(長野市災害復興計画において「復興」事業終了が令和6年度末とされていること、及び『被災地への住宅再建支援』
という本施策の主旨を踏まえ、令和7年度課税までを減免の対象とする)

減免期間：令和**5**年度～令和**7**年度

減免額：「被災住宅用地の特例措置」と同等の軽減額

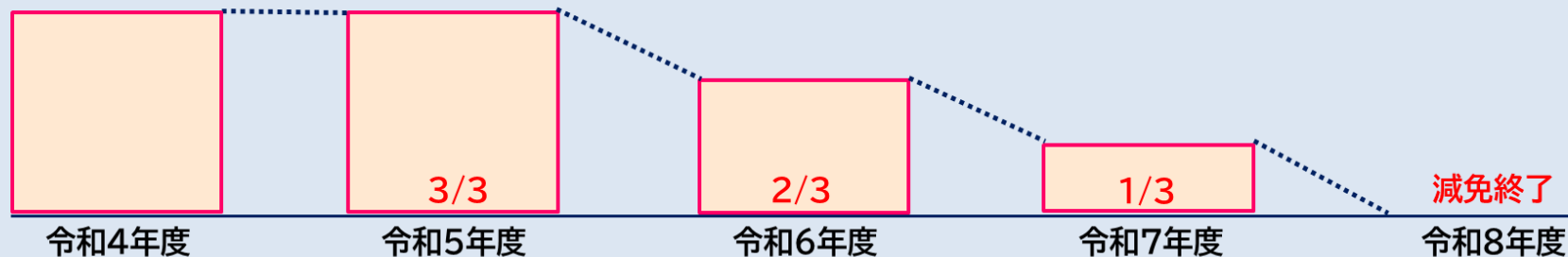
令和4年度の減免額を基準に、**令和5年度(3/3)**、**令和6年度(2/3)**、**令和7年度(1/3)**の割合で適用

減免対象：令和4年度減免適用土地の内、各年度の賦課期日(1月1日)において、被災住宅用地の特例の
適用条件を満たす土地

(適用条件例：家屋を建築していない、売買で所有者が変更になっていない、他の用途に使用していない)

< 減免イメージ >

令和5年度から、**3年間のサンセット方式**とする(令和**5**年度～令和**7**年度)



1 被災家屋等における上下水道料金の減免（令和元年度実施）

対象者及び減免額	区 分	件 数	水 量（m ³ ）	金 額（円）
床上浸水に係るり災証明書が発行された上下水道の契約者（全額免除）	水 道	4,692	202,265	48,165,571
	下水道	4,939	157,923	36,265,084
床下浸水に係るり災証明書が発行された上下水道の契約者（8m ³ 減免）	水 道	287	2,460	418,351
	下水道	555	4,430	716,149
合 計	水 道	4,979	204,725	48,583,922
	下水道	5,494	162,353	36,981,233

（参考） 県営水道給水区域の被災家屋等における水道料金の減免

被災家屋等の減免件数 及び金額	1,157	5,341,260
--------------------	-------	-----------

2 被災者の避難先家屋における上下水道料金の減免(R4.12.31現在)

住宅の種別	区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		合 計	
		件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
応急仮設住宅 （建設型・借上型） （全額免除）	水 道	982	4,402,051	2,867	16,408,446	1,459	7,501,723	56	332,724	5,364	28,644,944
	下水道	1,098	4,357,232	3,224	16,884,781	1,679	8,380,994	64	373,921	6,065	29,996,928
市営住宅、 県営住宅等 （全額免除）	水 道	248	1,135,355	475	2,666,769	94	494,112	1	3,936	818	4,300,172
	下水道	281	1,167,778	525	2,743,032	94	481,371	1	3,829	901	4,396,010
民間アパート （全額免除）	水 道	54	259,546	56	381,001	0	0	0	0	110	640,547
	下水道	54	235,881	55	358,043	0	0	0	0	109	593,924
親戚・知人宅同居 （一人5㎡／月減免）	水 道	17	65,076	39	131,833	8	11,277	0	0	64	208,186
	下水道	21	77,070	41	125,787	8	10,230	0	0	70	213,087
合 計	水 道	1,301	5,862,028	3,437	19,588,049	1,561	8,007,112	57	336,660	6,356	33,793,849
	下水道	1,454	5,837,961	3,845	20,111,643	1,781	8,872,595	65	377,750	7,145	35,199,949

（参考） 県営水道給水区域の避難先家屋における水道料金の減免(R4.3.31現在)

避難先家屋の減免		171	649,077	465	2,753,635	10	54,967			646	3,457,679
----------	--	-----	---------	-----	-----------	----	--------	--	--	-----	-----------

※県営水道は令和3年11月以降減免対象者なし

第1回目（長野市 北部開催）

日時：令和4年7月16日(土) 14:00～15:30
場所：長野市東部文化ホール
講演内容：「防災と交流のまちづくり ～互近所の力～」
講師：防災システム研究所 所長 山村 武彦氏
参加人数：約80人



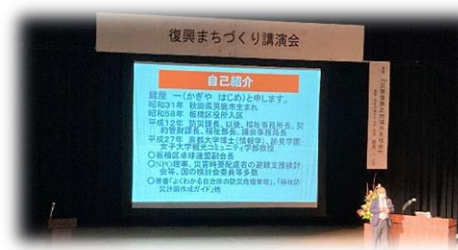
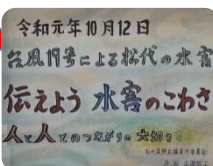
第2回目（長野市 南部開催）

日時：令和4年12月4日(土) 14:00～15:30
場所：長野市松代文化ホール
講演内容：「災害復興と地域共生社会」
講師：跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授
 一般社団法人 危機管理教育研究所 主席研究員 鍵屋 一氏
参加人数：約80人

<同時開催>

①松代地区住民自治協議会、松代復興応援実行委員会
 水害の記憶紙芝居「伝えよう水害の怖さ」発表

②清野小学校長「防災学習の取組」発表



復興まちづくり講演会

日時 令和4年7月16日(土) 14:00～15:30 (開場13:30)

会場 長野市東部文化ホール (長野市大学小島804-5)

<講演> 防災と交流のまちづくり
～互近所の力～

山村 武彦氏 テレビでもお馴染みの
防災システム研究所 所長

1964年、新潟地震でのボランティア活動を開始し、防災・危機管理のシンクタンク「防災システム研究所」を設立。以来50年以上にわたり、世界中で発生する災害の現地調査を実施。報道番組での解説や日本各地での講演、執筆活動などを通じ、防災意識の啓発に取り組んでいる。著書は「台風防災の新常識 災害準備強化時代を生き抜く防災虎の巻」、「感染症・大規模災害 実践的分散避難と避難所運営」、「災害に強いまちづくりは互近所の力」等多数。

受講無料 定員(先着順) 会場のみ150人
 ●事前のお申込みが必要です(7月8日【金】まで)
 <定員に達し次第締め切らせていただきます。>

- お申込みは、氏名・住所・電話番号・メールアドレス(お持ちの方)を、ながの電子申請サービス・メール・FAX・電話のいずれかにより、お知らせください。
- FAXで申し込まれる場合は、裏面をご使用ください。
- 受講の可否については、後日ご連絡いたします。
- 駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 新型コロナウイルス感染症防止のため、発熱や風邪症状のある方は会場への参加をご遠慮ください。当日、体温及び健康状態を確認させていただきます。
- また、文芸の趣意をお願いします。
- <申込先・お問合せ先> 長野市企画政策部復興推進特別対策室
 TEL: 026-224-9728 FAX: 026-224-9704 E-mail: fukukofcity.nagano.lg.jp

■主催：長野市

復興まちづくり講演会

日時 令和4年12月4日(日) 14:00～15:30 (開場13:30)

会場 長野市松代文化ホール (長野市松代町松代515番地2)

<講演> 災害復興と地域共生社会

鍵屋 一氏 カサヤ ひとし
跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授
 一般社団法人 危機管理教育研究所 主席研究員

1956年長野県南佐野市生まれ。早稲田大学法学部卒業。松代地区福祉部長、危機管理教育研究所、復興推進特別対策室を経て2015年7月退職。2015年3月 東海大学博士(社会学)。2015年4月～跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授。近畿大学大学院・名古屋大学大学院客員講師。専門は地域防災・福祉防災、内閣府「人・コミュニティ・地域のレジリエンス向上のための研究」(委員長、内閣府、国土交通省・厚生労働省、経済産業省、自治体防災関係者委員会の会長、委員など務める。一社「福祉防災コミュニティ」協会代表理事など社会活動が大半。1書「災害に強いまちづくりは互近所の力」。

受講無料 定員(先着順) 会場のみ150人
 ●事前のお申込みが必要です(11月28日【月】まで)
 <定員に達し次第締め切らせていただきます。>

- お申込みは、氏名・住所・電話番号・メールアドレス(お持ちの方)を、ながの電子申請サービス・メール・FAX・電話のいずれかにより、お知らせください。
- FAXで申し込まれる場合は、裏面をご使用ください。
- 受講の可否については、後日ご連絡いたします。
- 駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 新型コロナウイルス感染症防止のため、発熱や風邪症状のある方は会場への参加をご遠慮ください。当日、体温及び健康状態を確認させていただきます。
- また、文芸の趣意をお願いします。
- <申込先・お問合せ先> 長野市企画政策部復興推進特別対策室
 TEL: 026-224-9728 FAX: 026-224-9704 E-mail: fukukofcity.nagano.lg.jp

■主催：長野市